

富山高専専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	英語表現 I	
科目基礎情報							
科目番号	0005			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	『英文法・語法 Swing』（学研），『総合英語One』（アルク）						
担当教員	大畑 真也						
到達目標							
基本的な英文の構造と意味を理解することができる。また，それらの理解を基盤として英語で基礎的な表現をすることができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	英検準2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして，その内容を正確に理解することができる。			英検準2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして，その内容をだいたい理解することができる。		英検準2級レベルの語彙や文構造を用いた英文を聞いたり読んだりして，その内容をほとんど理解することができない。	
評価項目2	英検準2級レベルの言語材料を用いて，自分の考えや身のまわりのことについて，十分に相手に伝わるように話す（発表・やりとり）ことができる。			英検準2級レベルの言語材料を用いて，自分の考えや身のまわりのことについて，だいたい相手に伝わるように話す（発表・やりとり）ことができる。		英検準2級レベルの言語材料を用いて，自分の考えや身のまわりのことについて，あまり話す（発表・やりとり）ことができない。	
評価項目3	英検準2級レベルの言語材料を用いて，自分の考えや身のまわりのことについて，十分に相手に伝わるように書くことができる。			英検準2級レベルの言語材料を用いて，自分の考えや身のまわりのことについて，だいたい相手に伝わるように書くことができる。		英検準2級レベルの言語材料を用いて，自分の考えや身のまわりのことについて，ほとんど書くことができない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	(1)目標：英検準2級～2級レベルの語法の理解を目標とし，身近な事象に対して自分の考えを表現することができる。 (2)概要：音読や自己表現を積極的に行い，演習を通して正しい語法に慣れる。						
授業の進め方・方法	教員単独による講義並びに演習を基本とする。また，適宜学生どうしの学び合いも取り入れつつ進めていく予定である。						
注意点	・シラバスはあくまで予定であり，授業スケジュールをは変更する可能性があります。 ・授業には英和辞典，和英辞典を持参する。 ・口頭発表，レポート等の提出を実施する。 ・評価が50点に満たないものは，願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果，単位の修得が認められたものは，その評価を50点とする。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス		授業の概要や目的について理解する。自己紹介などを行う。		
		2週	品詞・文型・動詞①		英文法の基本概念を理解し，問題を解くことができる。		
		3週	品詞・文型・動詞②		英文法の基本概念を理解し，問題を解くことができる。		
		4週	時制①		時制についての基本概念を理解し，問題を解くことができる。		
		5週	時制②		時制についての基本概念を理解し，問題を解くことができる。		
		6週	助動詞①		助動詞について理解し，問題を解くことができる。		
		7週	助動詞②		助動詞について理解し，問題を解くことができる。		
		8週	中間試験		成績評価・確認		
	2ndQ	9週	答案の返却態		解答と解説等 能動態と受動態について理解し，問題を解くことができる。		
		10週	仮定法①		仮定法の概念を理解し，問題を解くことができる。		
		11週	仮定法②		仮定法の概念を理解し，問題を解くことができる。		
		12週	不定詞・動名詞・分詞①		不定詞・動名詞・分詞について理解し，問題を解くことができる。		
		13週	不定詞・動名詞・分詞②		不定詞・動名詞・分詞について理解し，問題を解くことができる。		
		14週	不定詞・動名詞・分詞③		不定詞・動名詞・分詞について理解し，問題を解くことができる。		
		15週	期末試験		成績評価・確認		
		16週	答案の返却等		成績評価・確認等		
後期	3rdQ	1週	疑問詞①		疑問詞や疑問文について理解し，問題を解くことができる。		
		2週	疑問詞②		疑問詞や疑問文について理解し，問題を解くことができる。		

		3週	疑問詞③	疑問詞や疑問文について理解し、問題を解くことができる。
		4週	接続詞・関係詞①	接続詞や関係詞について理解し、問題を解くことができる。
		5週	接続詞・関係詞②	接続詞や関係詞について理解し、問題を解くことができる。
		6週	接続詞・関係詞③	接続詞や関係詞について理解し、問題を解くことができる。
		7週	これまでの復習	これまでに学習してきた内容を踏まえ、自分についてや様々な意見を書くことができる。
		8週	中間試験	成績評価・確認
	4thQ	9週	答案の返却	解答と解説等
		10週	比較①	英語の比較について理解し、問題を解くことができる。
		11週	比較②	英語の比較について理解し、問題を解くことができる。
		12週	前置詞	英語の前置詞について理解し、問題を解くことができる。
		13週	動詞の語法①	動詞の語法について理解し、問題を解くことができる。
		14週	動詞の語法②	動詞の語法について理解し、問題を解くことができる。
		15週	学年末試験	成績評価・確認
		16週	答案の返却	解答と解説等

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	小テスト	提出物	発表	相互評価	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0